事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年 3月 1日

事業所名 和歌山YMCAシードクラブ

| | | <u> 120年 3月 1日</u> | | 事業別行 福歌田TMOAフープラブ | | | |
|--------------|----|---|----|-------------------|--|--|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標 | |
| | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか | 0 | | | | |
| 環 境 | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 0 | | | | |
| · 体制整備 | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 0 | | 特性に応じた伝え 方をしています。 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合わ せた空間となっているか | 0 | | | | |
| | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 0 | | 毎週会議を開催し 職員の建設的な意 見を取り入れ業務 改善に努めていま | | |
| 業 | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対し て事業所の評価を実施するとともに、保護者 等の意向等を把握し、業務改善につなげてい るか | 0 | | | | |
| 来 務 改善 | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 0 | | | | |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか | | 0 | | 現在、第三者による外部評価は行っていませんが、今 後は検討しています。 | |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 0 | | 毎月研修を実施し ています。 | | |
| | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童 発達支援計画・放課後等デイサービス計画を 作成しているか | 0 | | 保護者との面談を 実施してニーズに 沿った支援を実施 しています。 | | |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか | 0 | | | | |
| | 12 | 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に 選択され、その上で、具体的な支援内容が設 定されているか | 0 | | | | |
| | 13 | 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 0 | | | | |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 0 | | | | |
| 適切な | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 0 | | | | |
| な支援の増 | 16 | (放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか | 0 | | | | |

供 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 17 |を適宜組み合わせて児童発達支援計画・放 0 課後等デイサービス計画を作成しているか 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ 18 の日行われる支援の内容や役割分担につい 0 て確認しているか 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 19 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 0 いた点等を共有しているか 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、 20 0 支援の検証・改善につなげているか 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 21 |計画・放課後等デイサービス計画の見直しの 0 必要性を判断しているか (放課後等デイサービスのみ) 22 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 0 わせて支援を行っているか 障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわ 23 0 しい者が参画しているか 関係機関と密に連 (児童発達支援のみ) 絡を取り支援を 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 0 行っています。 関係機関と連携した支援を行っているか (放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調 0 整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を 適切に行っているか 医療的ケアが必要な児童は (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 利用していない現状です。 のある子ども等を支援している場合) 26 0 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等 の関係機関と連携した支援を行っているか (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 関 のある子ども等を支援している場合) 係 27 0 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体 機 制を整えているか 関 ゃ (児童発達支援のみ) 保 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚 護 28 0 園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援 者 内容等の情報共有と相互理解を図っているか ح の (児童発達支援のみ) 連 移行支援として、小学校や特別支援学校(小 29 Ο 携 学部)との間で、支援内容等の情報共有と相 関 互理解を図っているか 係 機 (放課後等デイサービスのみ) 関 就学前に利用していた保育所や認定こども 30 0 ゃ 園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で 保 情報共有と相互理解に努めているか 護 (放課後等デイサービスのみ) 者 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 لح から障害福祉サービス事業所等へ移行する 0 の 場合、それまでの支援内容等の情報を提供す 連 <u>る等しているか</u> 携 他の児童発達支援センターや児童発達支援 事業所、発達障害者支援センター等の専門機 0 関と連携し、助言や研修を受けているか

| | 33 | 児童発達支援の場合は、保育所や認定こども 園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサー ビスの場合は、放課後児童クラブや児童館と | 0 | | | |
|-------|----|--|---|---|--|-------------------------------|
| //2 | | の交流など、障害のない子どもと活動する機 会があるか | | | | |
| | 34 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 0 | | | |
| | 35 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか | 0 | | | |
| | 36 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 0 | | | |
| | 37 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明を行っているか | 0 | | | |
| | 38 | 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか | 0 | | | |
| | 39 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っているか | 0 | | | |
| 保護者 | 40 | 文母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 L.ているか | 0 | | | |
| への説明責 | 41 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 0 | | | |
| 任等 | 42 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか | 0 | | 毎月1回シードだよ りにて情報発信をし ています。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 0 | | | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか | 0 | | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか | 0 | | | |
| | 46 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 0 | | 各種マニュアルに 沿って定期的に訓 練を実施していま す。 | |
| | 47 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか | 0 | | " | |
| 非常時 | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 0 | | 利用前には服薬・ てんかん等の聞き 取りを行った上で利 用していただいてお ります。 | |
| 等の対 | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示所に基づく対応がされているか | 0 | | | |
| 応 | 50 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか | 0 | | | |
| | 51 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか | 0 | | 定期的に実施して います。 | |
| | | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか 事業所における自己評価結果(公表)」は、事業 | | 0 | | 現在、身体拘束を必要とする 児童の利用はありません。 |

[○] この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2023年 3月 1日

事業所名 和歌山YMCA シードクラブ <u>保護者等数(児童数) 65 回収数 53 割合 81.5 %</u>

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------|------|--|----|---------------|-----|-----------|---|---|
| | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保され ているか | 43 | _ | _ | | ・人数が把握できていないのでどちらともいえない | 今後も活動スペースを十分に確 保していきます。 |
| 環境・体制整備 | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 36 | 2 | 0 | | ・たくさんの職員が施設内にいることがわかる。 ・保護者参観などの機会があれば、子ども達と職員の関わりが見れるのではないか。 | 国の人員基準を満たしており、加 配で職員を配置している状況で |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された 環境になっているか。また、障害の特性に応じ、 事業所の設備等は、パリアフリー化や情報伝達 等への配慮が適切になされているか | 42 | 2 | 0 | 8 | | 現党的に伝えたり、スケジュール を構造化したりと特性に応じた家 応をしています。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか | 45 | 0 | 0 | 7 | | |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等ディサービス計画が作成されているか | 39 | 2 | 0 | 10 | | |
| | 6 | 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に 選択され、その上で、具体的な支援内容が設定 されているか | 32 | 2 | 0 | | ・参考になるプログラムが多い。・子どもが無理なくいろんな活動に参加できている。 | 今後も将来を見据え、お子さまの ニーズに沿った計画を作成して いきます。 |
| | Ø | 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 41 | 3 | 0 | 8 | | |
| | 8 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されて いるか | 44 | 2 | 0 | 4 | ・様々な内容のブログラムを考え、実施してもらっている。・どのような子でも楽しめる活動を考えてもらっている。・その子にあった特性に合わせて活動のブログラムを組んでもらっている。 | 月間予定表(シードだより)にて お子さまが楽しんでもらえるプロ グラムを作成しています。 |
| | 9 | 児童発達支援の場合は、保育所や認定こども 園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか、 | 15 | 2 | 3 | 30 | 利用時において接する機会はなかった。 | 地域の公園への外出等で交流 があります。また高等学校、専門 学校が併設されていますのでよ リー層、交流を図っていきます。 |
| 保護者 | (10) | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明 がなされたか | 50 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 11) | 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 47 | 1 | 1 | 2 | | |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 23 | 4 | 4 | 19 | ・そのようなプログラムがあるのであれば参加してみたい。 | 保護者向けの研修会も開催して います。 |
| | (3) | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの健康や発達の状況、課題について共通 理解ができているか | 45 | 4 | 1 | 8 | | |
| | 14) | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関す る助言等の支援が行われているか | 35 | | | | | |
| へ の 説 | (15) | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 等により保護者同士の連携が支援されている か | 12 | 6 | 12 | 21 | ・実施予定であれば参加してみたい。 | 今年も3月に開催予定です。 |
| 明等 | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知・説明され、相談や申入れをした際に 迅速かつ適切に対応されているか | 45 | 3 | 0 | 3 | ・相談させて頂くとすぐに話をきいて頂けた。 | 相談用携帯もございますのでお 気軽にお電話ください。 |
| | 17) | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか | 49 | 2 | | | ・子ども達の良いところをたくさん認め、褒めながら自尊心を育ててくれている。 ・嫌だと思うことは無理強いせず、子どもの気持ちを尊重して下さっていることもあり、 楽足く利用できている。 | |
| | (18) | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関す る自己評価の結果を子どもや保護者に対して 発信されているか | 46 | 3 | 0 | 2 | | 今後もホームページ等を更新してお子さまの情報を発信していきますね。 |
| | 19 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 48 | 0 | 0 | 3 | | |
| 非常時の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説 明されているか。また、発生を想定した訓練が 実施されているか | 31 | 2 | 0 | 16 | - 緊急時の訓練に参加する機会があるのか不明。 - 保護者への説明があった。 | 各種マニュアルを作成しています。また定期的に訓練も実施しています。 |
| | 21) | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 20 | 3 | 0 | | | 定期的に避難訓練等実施してい ます。 |
| 満足度 | 220 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 38 | a | | 20 | ・いつも楽しく参加している。 ・土曜日の特別プロヴラムにもわくわくすると嬉しそうにしている。 ・土曜日の特別プロヴラムにもわくわくすると嬉しそうにしている。 ・子ともいる。 ・子ともから楽しそうと感じることはあるが、気持ちを相手に伝えることが難しい特性もある為、子どもから直接気持ちを聞く機会がなく、わからない。 ・子ともの気分に左右されている。 | 今後もYMCAに来るのが楽しみと なるように励んでいきます。 |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 46 | 2 | 0 | 1 | 初めて体験することも含んでたくさんの経験ができている。満足している。・もう少し子どもの活動内容が見たい。 | 11 |

^{| 46 2 0 | 1-}もつ少し子どもの活動内容が見たい。 | ○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童免達支援・放課後等デイサービス評価表」 により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。